

企 画 競 争 公 告

次のとおり企画競争に付します。

令和3年6月11日

全国健康保険協会岡山支部
支部長 國 定 剛

1. 企画競争に付する事項

- (1) 調達件名 健診機関オリジナル健診による受診勧奨事業委託
- (2) 業務内容等 委託要領による

2. 競争参加資格

- (1) 全国健康保険協会会計細則第30条及び第31条に該当しない者であること。
- (2) 資格審査書類又は添付書類に虚偽の事実を記載していないと認められる者であること。
- (3) 経営の状況又は信用度が極度に悪化していないと認められる者であること。
- (4) 厚生年金保険・全国健康保険協会管掌健康保険の適用を受け、かつ、直近1年間について保険料に未納がないこと（健康保険組合等の適用を受けている者にあつては、厚生年金保険料に未納がないこと）。また、厚生年金保険の適用を受けない場合は、事業主が直近1年間について、国民年金の未加入及び国民年金保険料未納がないこと。
- (5) 損害賠償請求を全国健康保険協会から受けていない者であること。
- (6) 岡山県内に所在地を有する生活習慣病予防健診実施機関であり、自機関において乳がん検診及び子宮頸がん検診を実施できること。
- (7) 特定健診及び健診当日における特定保健指導の実施に係る集合契約A、又は個別契約を令和3年4月1日付けで締結していること。
- (8) DM等による受診勧奨、申込受付、健診対象者からの電話対応等などの付随業務が実施できること。

3. 契約者の選定方法

事業者の選定については市町村の希望順位ごとに行い、岡山市については3機関、倉敷市については2機関、その他については2機関を選定する。市町村の希望順位において競合しない場合（委託予定機関数以内の場合）は当該応募者の企画内容について適合の可否による選定とし、同一希望順位において競合する場合（委託予定機関数を超える場合）は、企画提案書及び過去の事業実績による評点方式により上記定数の受託者を選定する。受託できる市町村は、原則1機関あたり1地域とするが、他に希望する機関が無い地域については受託することができる。岡山市において3機関、倉敷市において2機関、その他において2機関が受託する場合は、実施時期や地区等を委託者が調整する場合がある。なお、選定は書類審査とし、後日通知する。

4. 企画競争説明書及び委託要領等の配布

- (1) 日時：令和3年6月11日（金）から令和3年6月30日（水）までの土曜日、日曜日、祝日を除く
毎日 8時30分から17時15分まで。
- (2) 場所：岡山市北区本町6-36 第一セントラルビル8階
全国健康保険協会岡山支部 企画総務グループ
電話 086-803-5781 担当 東山
なお、希望者には、郵送等による交付も行うので申し出ること。

5. 企画書等の提出期限等

- (1) 提出期限 令和3年6月30日（水） 17時まで
- (2) 提出先 4（2）に同じ
- (3) 提出方法 直接提出（持参）又は郵送とする。
郵送の場合は、書留郵便等到着状況を確認できる方法に限る

6. その他

- (1) 契約手続きにおいて使用する言語及び通貨 日本語及び日本国通貨に限る
- (2) 契約保証金 全額免除
- (3) 企画書の無効
本公告に示した企画競争参加資格を満たさない者、その他の競争参加の条件に違反した者の企画書等は、無効とする。
- (4) その他 詳細は企画競争説明書による

【参考】全国健康保険協会会計細則（抜粋）

（競争に参加させることができない者）

第30条 企画総務部長等は次の各号のいずれかに該当する者を競争に参加させることができない。

- (1) 契約を締結する能力を有しないもの。ただし、未成年、被保佐人及び被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者を除く。
- (2) 破産者で復権を得ない者
- (3) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に掲げる者

（競争に参加させないことができる者）

第31条 企画総務部長等は、次の各号のいずれかに該当すると認められる者を、その事実があった後3年以内の期間を定めて競争に参加させないことができるものとする。

- (1) 契約の履行に当たり故意に工事若しくは製造を粗雑にし、又は物品の品質若しくは数量に関して不正の行為をした者
 - (2) 公正な競争の執行を妨げた者又は公正な価格を害し若しくは不正の利益を得るために連合した者
 - (3) 落札者が契約を結ぶこと又は契約者が契約を履行することを妨げた者
 - (4) 監督又は検査の実施にあたり職員の職務の執行を妨げた者
 - (5) 正当な理由がなくて契約を履行しなかった者
 - (6) 契約に関する調査に当たり虚偽の申し出をした者
 - (7) 前各号のいずれかに該当する事実があったことにより3年以内の期間を定めて競争に参加させないこととされている者を、その期間、代理人、支配人その他の使用人として使用した者
2. 企画総務部長等は、前項の規程に該当する者を入札代理人として使用する者についても競争に参加させないことができる。
 3. 第1項の適用を受けるものに関する事務の取扱いについては、別に定めるところによる。